

長万部の

教育コーナー



今、学校では

楽しかった親子レク

さかえ保育所

今年度は親子遠足が雨天のため予定変更となり、スポーツセンターでの親子レクリエーションとなりました。遠足を楽しみにしていた子どもたちにはちよつぱり残念でしたが、レクリエーションでは親子で一緒に楽しめるゲーム「動物親子でGO!」を行い、大人も子どもも大盛り上がり、「さる」がでたら「抱っこ」、「コアラ」がでたら「おんぶ」などなど、動物になりきってゴールまで走るこのゲーム、ちよつぱなハプニング



はあつても親子で力を合わせ、どのご家庭も抜群のチームワークを見せていました。そして子どもたちが楽しみにしていたのはなんといつてもお弁当。前日から「お弁当にはどんなおかずを入れてもらおう!」と楽しみにしていた様子の子どもたち。参加者全員で大きな円になって座り、全員揃って大きな声での「いただきます!」をした後、みなで色とりどりのお弁当を楽しみました。親子はもちろんお隣さんとの会話も弾み、親子レクリエーションは和やかな雰囲気の中終わることができました。楽しい親子の触れ合いのひとときになったようです。

静狩を愛する心を育む

静狩小学校

七月九日・十日の二日間、静狩稲荷神社例大祭が盛大に行われました。静狩小学校ではこの機会を鼓舞パレードやヨサコイでの表現活動、子供神輿への参加を通して地域の皆様との一体感を味わい、郷土を愛する心を育む交流体験の場と位置付けて取組を進めています。

学校では、例大祭へ向けての練習を進めるに当たって、担当の先生から子供たちに活動のねらいを伝えました。それは、子供たちを治道や会場で見守ってくださる地域の皆

様にたくさん笑顔が広がるように自分たちの懸命な姿で表現していこうという内容でした。子供たちが地域社会の行事に参加することは、より幅広い年齢層の方々と接し、地域社会への貢献を通して社会に参画する態度を育むことにつながっていきます。また、今後、国際社会の中で主体性をもって生きていくために大切な地域の伝統や文化についての理解を深め、尊重する態度を育むことにもつながっていきます。

地域とともにある高校を目指して

長万部高等学校

四月に33名の新入生を迎え、新年度がスタートしました。今年は黒松内・七飯・森・八雲・室蘭から18名が入学し、初めて町内生より町外生が多い学年となりました。

高校では地域の方々との交流を大切にしており、写真岳登山や植樹祭では一緒に汗を流し、毛がにまつりでは吹奏楽部がステージ発表を行いお祭りを盛り上げました。

また、総合的な探究の時間「まちづくりプロジェクト」において、「SDGsの視点でまちをつくる」をテーマに探究しています。七月には本校卒業生で国連国際学校の舩谷麻美先生にSDGsについて講義いただきました。生徒たちはSDGsとは何かを理解し、貧困について真剣に考えました。今後もこの講義・ワークショップを基に長万部

子供たちは、例大祭期間の様々なかかわりを通して、静狩のよさを心に刻む貴重な経験をすることができました。



の各分野で活躍されている方々から、町の課題や理想のまちづくりについてお話を聞き、意見交換をする中で深化させて行きたいと考えています。

長万部高校は町の方々への感謝の気持ちを忘れず、町の高校として未来の長万部を活性化できる人材づくりを目指し、地域とともにある高校として活動してまいります。

写真で見る 学校の様子

長万部中学校

長万部小学校



6月21日 中体連壮行式



6月 わくわく給食(縦割り班活動)
楽しい雰囲気、いつもより沢山食べられた子も多かったです



7月1日 3年生 東京理科大見学



6月14日 春の遠足(長万部公園)
今年は午後の時間、6年生の企画した「縦割り班遊び」を行いました



7月8日 町内清掃



6月27日 国際理解の学習(1・2年生)
外国語指導助手の先生にアメリカの文化を紹介していただきました

修学旅行を終えて

六月二十七日、二十八日に長万部小学校、静狩小学校の六年生合同で、札幌・小樽方面へ修学旅行に行ってきました。

出発を終えて、バスに乗り込み、高速道路で札幌に向かいました。バスの中では、おしゃべりをしたり、おやつを食べたりと楽しみながら過ごしました。

最初に訪れたのは、札幌市青少年科学館です。ここでは、科学や物理の法則等を体験するコーナーがあり、グループごとに見学をしました。昼食を食べた後、プラネタリウムで星の学習をしました。

その後、新札幌駅から地下鉄に乗って円山公園駅へ。そこからバスで、一日目最後の大倉山へ向かいました。

大倉山ではリフトに乗り、頂上へ行きました。ジャンプ台の上の展望台に上がると札幌の街が一望でき、札幌ドームなどが知っている施設を見つけることができました。また、ふもとのスポーツミュージアムでは、ウインタースポーツの疑似体験をしました。友達と記録を競い合

いながら、体験をしていました。ここで初めてのお土産購入タイム。何をかっていこうかなあと、目を輝かせながら選んでいる姿が印象的でした。

いよいよ宿泊先の武蔵亭へ。入館式を終え、おいしい夕食をいただきました。その後の入浴タイムでは、露天風呂で温泉を堪能したりなど、様々な楽しみ方をしていました。入浴の後、一番楽しみにしていた自

由時間。自分の部屋でトランプをしたり、友達の部屋で話し込んだりして楽しく過ごしていました。

夜十時に消灯。とはいっても、部屋の中でお話したり、遊んだりしてなかなか寝つけない様子。子どもたちにとって、楽しい夜になったようです。

朝六時半に起床。すっきりと起きて素早く準備をする人、とぎりぎりまで寝ている人、様々でしたが、みんなしっかりと朝ご飯を食べていました。

二日目最初の見学先は小樽水族館。イルカショーでは歓声をあげていました。また、バックヤード見学では、生きたウニやヒトデを触ることができ、貴重な体験となりました。

昼食は、バイキングです。マナーに気をつけながら、おいしく、たくさん食べていました。

最後に、海鳴楼でオルゴール制作の体験学習を行いました。それぞれの作品に仕上げました。思い思いの作品に仕上げました。さすがに、帰りのバスでは、少し疲れた様子でしたが、充実

した二日間を過ごせたのではないかと思います。共同作業や集団行動を通して、一回り成長できた子どもたちでした。

